

関の買い物客に「減塩を」

バロー2店 商品棚に啓発ポップ



減塩しょうゆの下に取り付けられたポップ
＝関市市平賀、バロー関ひがし店

関市は市民に減塩を心がけてもらおうと、スーパーマーケットの商品棚に啓発

ポップを設置する取り組みを始めた。17日には担当者バロー関ひがし店(同市

市平賀)とバロー関緑ヶ丘店(同市緑ヶ丘)で各20種類ほどの商品に設置した。同市は2022年の県民栄養調査で、県民の7割が塩分の取り過ぎであるとの結果を踏まえて啓発を決め、4月に包括連携協定を結んだバローホールディングス(HD)が協力した。減塩のしょうゆやあられ菓子、インスタントラーメンなどの商品の横に、市のイメージキャラクター「関*はもみん」を添えたポップを設置。「ラーメンの汁を半分残す習慣でさらに約1・4倍減塩できるよ」などの健康アドバイスを記し

買い物客に減塩を呼びかけている。(榎原あやな)